

2019年度 性暴力被害者支援センターとっとり
クローバーとっとり 公開講座

入場無料

The Impact of Violence
～What you can do to help～

暴力の影響
まわりの人たちにできること

講師

米国弁護士・コンサルタント

オルガ・R・トウルヒーヨ さん

通訳

NPO法人レジリエンス代表

中島 幸子 さん

日時

11/15

金

13:30~15:30 (開場13:00)

会場

わらべ館
イベントホール

(鳥取市西町3-202)

オルガ・R・ トウルヒーヨ さん (米国弁護士・コンサルタント)

幼少期から十代にかけて、父や兄から性虐待を受け、DID(解離性同一性障害)を発症。自分が細かく分かれて存在している感覚が長く続き、人との信頼関係を築くのが難しかった。その後、よきパートナーを得て回復。

「ジェンダーにもとづく暴力(女性に対する暴力)」防止の社会活動に立ち上がり、弁護士としてDV、子どもの虐待、性暴力被害、そしてトラウマの影響に関する取り組みに関わる。世界各地で講演会を開き、数々の栄誉ある賞を受賞。DIDを抱える多くの仲間のために、DIDへの理解をすすめるよう取り組む。

米国司法省において司法計画局の法務顧問および犯罪被害者支援室の弁護士等として35年以上活躍。トラウマが性暴力、DV、児童虐待や人身売買のサバイバーにどのような影響があるのか、理解を深めるために国内外での講演や執筆活動中。

現在、パートナーのケイシー、犬たち、猫たちとともに、ウィスコンシン州の農場で暮らしている。

中島 幸子 さん (NPO法人レジリエンス代表)

NPO法人レジリエンス代表、米国家学博士、社会福祉学修士。

暴力被害にあった経験をきっかけに、トラウマの影響、被害者支援等について学び、米国の大学院にて法学博士号、ソーシャルワーク(社会福祉学)修士号を取得。

2003年、日本で「レジリエンス」を結成、暴力の影響を理解しトラウマに対応する方法を学ぶための「こころのcare講座」をスタート。当事者としての視点と支援者としての経験を踏まえ、毎年、DVや性暴力被害、トラウマの影響、解離、被害者支援に求められることなどをテーマに、全国各地で多数の講演を行う。主な著書に、「性暴力 その後を生きる」、「マイ・レジリエンス トラウマとともに生きる」、共著に「傷ついたあなたへ〈1〉、〈2〉」、共訳に「DV・虐待加害者の実体を知る」(L.バンクロフト著)、など。

性暴力被害者支援センターとっとり

クローバーとっとり

鳥取県と関係機関、団体が協力して、性暴力被害にあわれた方を支援する機関です。

あなたが安心して心身の回復ができるように一緒に考え支援します。

相談ダイヤル

☎ 0120-946-328

〈〈県内専用フリーアクセス〉〉

相談日時 (年末年始は除く)

10:00-16:00 (月~金曜日)

18:00-20:00 (月・水・金曜日)



■ 申込先

〒680-0022

鳥取市西町1-401 とっとり被害者支援センター内

鳥取県性暴力被害者支援協議会 宛

電話:0857-32-8211 / ファクシミリ:0857-32-8233 / E-mail:jimukyoku@sar-tottori.org

参加申込書



< 申込〆切 >

10/31 [木]

参加者氏名 (※複数記載可)	
連絡先	
所属	